

地区別サロンを開催しました

福祉部会長 野田 崇

コロナ禍にあつて、感染防止の密閉・密接・密集を避けることが出来ず、6月の合同サロン・10月の長寿祭開催を見送りましたが、大野東市民センター多目的ホールが密接・密集を避けるための収容数を80名としていますので、地区別サロン(9/28日 宮島口上、宮島口東、福面1 合同・9/29日 青葉台・9/30日宮島口)を開催しました。

それぞれの、サロンマネージャーを中心にプログラムに工夫を凝らして、参加者と楽しい時間を過ごしました。

9月28日 宮島口上・宮島口東・福面一丁目地域 参加者約50名(スタッフ含む)
福祉部会長から、「福祉・防災に関して日常の繋がりが災害時に生きてくる」ことについて、事例を挙げながら問題提起をしました。

大正琴演奏・・・紅万作(12名 代表・松浦友美さん)

今年の宮崎国民文化祭に広島県代表として、出場予定でしたが
コロナ禍にあつて、開催中止になりました。

コグニサイズ・・・“ココカラアジナ”運動指導師 国貞一成さん

運動と認知トレーニングを組み合わせた体操

9月29日 青葉台地域(福面二、三丁目)参加者約30名(スタッフ含む)

デュアルタスクでコロナに負けるなスペシャル・・・サルサでGO!

特養 阿品清鈴園 作業療法士 竹内優子さん 他2名

デュアルタスク・・・二つの課題を同時にすることの学術用語

福祉部会長から、「福祉・防災に関して日常の繋がりが災害時に生きてくる」ことについて、事例を挙げながら問題提起をしました。

9月30日 宮島口地域 参加者約20名(スタッフ含む)

百歳体操・・・大野浦病院 理学療法士 黒瀬雅彦さん

生活不活発病の防止と健康生活年齢の向上

百歳体操の誕生(高知県保健課作)と有用性・拡がりの

説明がありました。

ダーツ競技・・・入賞賞品に ハンカチタオル

福祉部会長から、「福祉・防災に関して日常の繋がりが災害時に生きてくる」ことについて、事例を挙げながら問題提起をしました。

*廿日市市高齢介護課 佐木美砂さん 包括支援センター 柿丸恵子さん

社協大野副所長 井上美佐子さん が参加されました。

参加者は、コロナ禍で外出することが少なくなり、「サロンがあつて身体動かせて、良かった」「またやってください」と感想でした。